

○下水道コンセッションガイドラインの構成について

○ ガイドラインは4章で構成。導入に向けた手続きや課題の対応策など実務的なノウハウは3章に記載。

1章	2章	3章	4章
<p style="text-align: center;">総 論</p> <p>参照する法令等</p> <p>目的</p> <p>構成</p> <p>対象</p> <p>✓すべての下水道管理者・参画を検討する民間事業者を対象</p> <p style="text-align: right;">等</p>	<p style="text-align: center;">下水道事業におけるPPP/PFI活用の期待と課題</p> <p>下水道事業の現状と課題</p> <p>PPP/PFIの実施状況</p> <p>PPP/PFIの導入の流れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ PPP/PFIの導入等に要する期間の考慮 ✓ 採用手法の選択 等 <p>PPP/PFI活用への期待と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 管理者（地方公共団体）と民間事業者の視点 ✓ 地方公共団体規模別の視点 	<p style="text-align: center;">コンセッション方式の事業実施に関する解説</p> <p>コンセッション方式活用により想定されるメリット</p> <p>コンセッション方式活用のためのステップ</p> <p>導入手続</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 特定事業の選定 ✓ 運営権者の選定・契約 <p>事業内容の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 業務範囲 ✓ 事業スキーム ✓ 財務・会計等 <p>事業の実施・終了</p>	<p style="text-align: center;">民間収益施設併設事業及び公的不動産有効活用事業の推進について</p> <p>コンセッション方式と付帯事業との関係</p> <p>PPPによる下水道施設に関する民間収益施設併設事業及び公的不動産有効活用事例</p> <p style="text-align: right;">等</p>